

平成24年度  
実施事業

事務事業名	漁業近代化資金利子補給金
-------	--------------

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	2	自然を活かした産業の育成
施策	1	特色ある農業・漁業の推進
小分類	5	時代に即した漁業生産の基盤づくり
主要な施策	2	②漁業経営の改善
事務事業番号	003	事業開始年度 昭和 55 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	農林水産グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	漁船の購入等に係る漁業者の経済的負担を軽減することにより、漁業資本装備の近代化を促進することを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	漁業近代化資金融通法に基づく漁業者等の漁業資本装備資金を融資した金融機関に対して、借入金利子の1%を補給した。 【事業実績】 利子補給額 609,287円 ≪内訳≫ 上期利子補給額 309,635円 下期利子補給額 299,652円
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	引き続き、いぶり中央漁業協同組合を通じた本融資制度の周知に努め、更なる漁業資本装備の近代化を促進する。
根 拠 等 法 令	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	漁業近代化資金融通法、登別市漁業近代化資金利子補給条例、登別市漁業近代化資金利子補給条例施行規則

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区 分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	694	610	617	617	617
事業費 合計			694	610	617	617	617

指標の推移

《Check》

区 分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 利子軽減額（利子補給金額）	千円	目標値	500	500	500	500	500
			実績値	694	610			
	② 利子補給を受けた人数	人	目標値	20	20	20	20	20
			実績値	11	10			

**比較** 《 Check 》

<p>平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等</p> <p style="text-align: center;">漁船の建造や買収には多額の資金が必要となり、漁家経営の圧迫に繋がっている。</p>	<p>左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等</p> <p style="text-align: center;">いぶり中央漁業協同組合を通じ、本融資制度の周知に努め、更なる漁業資本装備の近代化を促進する。</p>
---	---

**担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可）** 《 Check 》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> ① 市が主体に行うべき事業である <input type="checkbox"/> ② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である <input type="checkbox"/> ③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="checkbox"/> ④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	判断理由及びその他所見 市が利子補給を行うことにより、借入者（漁業者）の経済的負担を軽減でき、更なる漁業資本装備の近代化に寄与している。
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> ① 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="checkbox"/> ② 市民アンケートの結果から必要性が高い <input type="radio"/> ③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="checkbox"/> ④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見 漁業資本装備の近代化を促進し、漁家経営の安定及び安全操業が図られる。
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> ① 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="checkbox"/> ② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="checkbox"/> ③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="checkbox"/> ④ 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見 漁業近代化資金融通法に基づく漁業者等の漁業資本装備資金を融資した金融機関に対して、借入金利子の1%を補給することで高い効果をあげている。
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> ① 成果指標の向上が見られる <input type="checkbox"/> ② 市民、団体等の声から成果を感じられる <input type="radio"/> ③ 目に見える形で成果があがっている <input type="checkbox"/> ④ 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見 漁船の老朽化に伴ない、新造及び買船による漁船の近代化が進んでいる。

**①担当グループによる評価** 《 Check 》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	漁業近代化資金融通法に基づく漁業者等の漁業資本装備資金を融資した金融機関に対して、市が利子補給することにより、借入者の負担を軽減し、漁業経営の近代化を促進する。
----	----------------------	--

**②行政評価会議による評価** 《 Check 》

維持	備考	
----	----	--